

博士後期課程総合創成工学専攻 カリキュラム・フロー

ディプロマ・ポリシー

(a) 物理工学、分子工学、生物応用化学、機械・システム工学、知識情報システム、電子システム、建築都市システム、繊維先端工学、原子力・エネルギー安全工学のいずれかの分野において中核の人材として活躍するために必要となる高度な専門的知識・能力、専門に関連した幅広い基礎知識、ならびに研究推進に必要な技法を有している。

(b) 広い視野に立って課題を設定し、研究開発活動を独力で推進できる能力を有している。

(c) 高度専門技術者・研究者として守るべき倫理や負うべき社会的責任を自覚し、幅広い視野をもって社会の発展をリードできる。

- 研究ゼミナール（必修科目）
- 討論形式科目（Ⅰ～Ⅲから1単位修得）
- 実践科目（4単位修得）
- 専門科目（所属講座の科目から4単位、他の講座の科目から2単位修得）

後期
(1年～3年)

量子物理学特論	認知情報・ヒューマンインタフェース特論Ⅱ	
凝縮系物理学特論	電子システム特論Ⅱ	
有機分子設計特論	電子システム特論Ⅳ	
分子工学基礎論	建築構造システム特論	
応用生命工学特論	建築都市システム特論	
細胞分子生物学特論	繊維機能科学特論	
ロボット制御特論	繊維・高分子材料科学特論	国際化戦略とオープンイノベーション
機能創成工学特論	エネルギー安全工学特論Ⅱ	技術開発のロードマップ
計算機構成・ソフトウェア科学工学特論Ⅱ	原子力工学特論Ⅱ	海外特別講義・演習Ⅱ

- 主専門研究ゼミナールⅠ
- 主専門研究ゼミナールⅡ
- 副専門研究ゼミナール
- 専門技術と社会Ⅰ
- 専門技術と社会Ⅱ
- 専門技術と社会Ⅲ
- 長期インターンシップ
- 海外企業インターンシップ
- PBL
- 大学院海外短期インターンシップA
- 大学院海外短期インターンシップB
- 海外研究プレゼンテーション・討論Ⅰ
- 海外研究プレゼンテーション・討論Ⅱ
- 海外文化・生活・コミュニケーションⅠ
- 海外文化・生活・コミュニケーションⅡ
- OTT (On the Tutorial Training)
- グローバル市場探索演習
- プロジェクトインキュベーション経験プログラム
- OCT (On the Consulting Training)

博士論文研究

前期
(1年～3年)

数理物理学特論	システム制御特論	
電磁物理学特論	計算機構成・ソフトウェア科学工学特論Ⅰ	
物理学特論	認知情報・ヒューマンインタフェース特論Ⅰ	
無機ファイン材料特論	電子システム特論Ⅰ	知的財産—特許コース特論—
機能性高分子工学特論	電子システム特論Ⅲ	企業戦略概論
高分子材料設計特論	住基盤防災特論	創造システムデザイン
高分子科学特論	建築都市快適論	海外特別講義・演習Ⅰ
生命・環境解析化学特論	テキスタイル・高分子成形加工工学特論	海外技術経営論
微生物資源特論	バイオメテック工学特論	
機械ダイナミクス特論	エネルギー安全工学特論Ⅰ	
熱流体工学特論	原子力工学特論Ⅰ	